

経尿道的膀胱腫瘍切除術(全身麻酔)を受けられる患者様の予定表

患者さま氏名 _____ 主治医サイン _____ 外来看護師のサイン _____ 担当看護師のサイン _____ 患者さまのサイン _____

地域医療支援病院
社会医療法人鴻仁会
岡山中央病院

日時	月 日	12月31日	1月1日		来院	1月2日	月 日
経過	外来受診	手術前日(自宅)	入院日(朝)	手術前	手術後	手術後1~2日目	退院日~次回受診時
達成目標	①手術の内容について不明なことがなく十分に理解できている ②不安なことが最小限になっている	①手術備えての準備が整っている ②ゆっくり休息ができる	手術の準備が整っている	①手術の準備が整う ②不安なことが最小限になっている	①手術後の経過や処置などに疑問や不明なことがない ②苦しいことがない	①濃い血尿や熱がなく退院できる ②退院後の注意点や対処方法が理解できる	①血尿が濃くなることなく生活できる
治療薬剤(点滴・内服)	お薬は普段通り内服してください <input type="checkbox"/> 中止する薬があります 月 日~手術後指示があるま 薬名 ()			①手術着に着替えをします ②点滴をします ③弾性ストッキングを履きます 	続けて点滴があります 終了後針を抜きます	中止しているお薬があれば看護師に確認し、再開しましょう 	
検査処置	血液検査と尿検査があります 				心電図のモニターをつけます	心電図のモニターを外します 主治医の許可があれば尿の管を抜きます	
安静度				お部屋で静かに過ごします	手術後6時間まではベッド上安静です 6時間経過し看護師の許可があればベッド上での起き上がりが可能になります (ベッドから降りることはできません)	許可が出れば歩行可能です	
食事	いつもどおりの食事をしましょう 	夜9時以降は 絶食 です 水分(水・お茶・スポーツ飲料)は飲むことができます 	食事は禁止 です 水分(水・お茶・スポーツ飲料)は手術時間の3時間前まで飲むことができます 手術時間は入院後担当看護師よりお知らせします		手術後6時間経過し全身状態確認後ベッド上にて座って水分と食事を摂ることができます 手術時間が遅い場合はご自分で食事を準備して頂くことがあります (入院後手術時間をお伝えするので、食事準備の必要があれば声をかけさせていただきます) 	普段どおりの食事ができます 1日1.5L水分を摂りましょう 	
清潔	お風呂・シャワーに入ります				洗面は介助します	管が抜けたらシャワー浴ができます	
排泄				トイレの場所を案内します 場合によっては尿を見せていただく事があります	手術時に尿の管を入れます 尿の性状を観察させていただきます 排便の際はお知らせください	1回ずつ尿量を測り排尿日誌に記載してください 1回目の尿は血尿を確認するため看護師に見せて下さい 排尿日誌には飲水量も記載して下さい	
患者さま及びご家族への説明	手術前の説明をします 分からないことがあれば遠慮なくお尋ねください	入院準備をしましょう ①お薬、お薬手帳 ②入院書類一式 ★持ち物には名前を記入してください ※お酒は控え、十分睡眠をとりましょう	①ご自身が運転する車・自転車での来院はご遠慮ください ②来院時にはゆとりをもってお越しください	①病棟内の案内をします ②書類とお薬、お薬手帳をお渡しいたします ③看護師より手術までの流れをパンフレットを使用し説明します ④手術後主治医からご家族へ術後説明があるので手術前より来院お願いいたします	①主治医より手術後の説明があります ②手術後6時間経過し全身状態を確認するまでは体を起こしたり頭を上げたりしないで寝返りを打つ程度にしましょう ③頭痛や吐気などがあれば、早めにお知らせください ④尿の管により尿道の不快感が強い場合はお知らせください 	①水分をしっかり取りましょう(1日1500ml) ②淡い出血は3週間程持続することがあります ③尿量・出方・勢い・色をよく見て観察しましょう ④38度以上の発熱や血尿が濃くなったり以前より尿の出が悪いなどの症状があれば連絡ください ⑤陰部は清潔に保ちましょう	①左記載事項に注意し生活しましょう ~お問い合わせ先~ 岡山中央病院・泌尿器科 TEL(086)252-3221 夜間・緊急時には 岡山中央病院救急外来へ

注) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。入院期間については現時点で予想されるものです。ご不明な点がございましたら気軽にスタッフにお尋ねください。